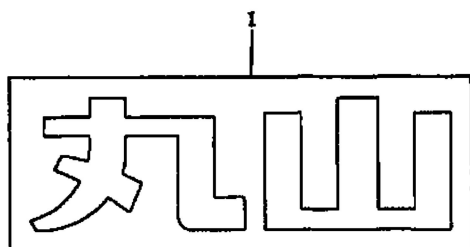


410G-1 410G-3

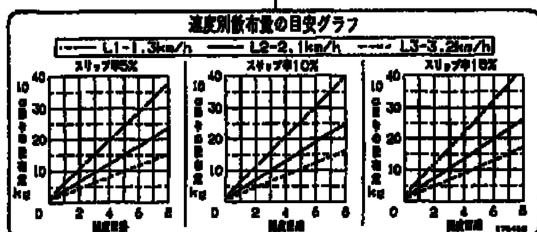
62. 粒剤散布装置・ハリマーク



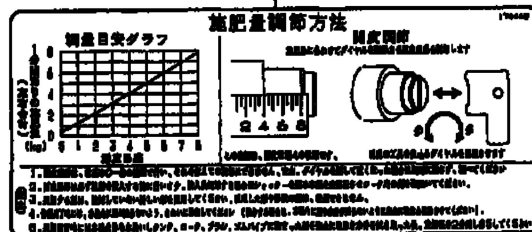
注意

1. 運転についてから肥料を入れます（運転中の振動による肥料の散りを防ぐため）
2. 肥料を播種する時はストレーナ（ふるい袋）を使用します
3. 作業後肥料は毎日完全に排出します（肥料が残っていると腐りやすくなります）
4. タンク内の肥料はエンジンが止まってから取ります（運転中ローター等に手を触れないこと）
5. 播種後、約2分間空転してノズル内の肥料を完全に排出します
6. ケイカルと砂状の肥料、肥料と砂状肥料の混合物、及び肥料は使用できません
7. 本機をトラクタに牽引する場合は、タンクのフタをロープ等で固定してください

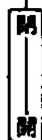
3



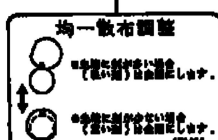
4



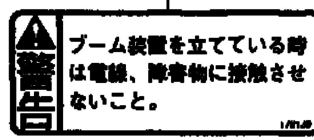
5



6



8



9



7

- 警告**
1. 作業、運転はエンジンを停止させて行うこと。手を回す等の運転中ローターに近づくこと。
 2. 肥料を撒いたままの状態で、運転は行わないこと。重心が低くなり転倒しやすい。
 3. 運転中はタンクカバーが外れ事故の原因となるので、外しておくかヒモなどで固定すること。
1. 最大散布量は50kgです。これを越えての運転はしないでください。
2. ケイカルと砂状の肥料、肥料と砂状肥料の混合物、肥料、肥料の混合物は使用できません。
3. 肥料の投入を多くした状態を投入する時はストレーナ（ふるい）を必ず取ってください。
4. 作業中に一度は燃料タンクを確認してください。燃料が満ちていると本機の運転の邪魔になります。
5. 本機は他の機器と併用し、運転中の運転を安全に確保してください。